

今年6月にセアカゴケグモが発見され、7月に公園や公共施設を中心に調査し、白梅西・東、向陽台を中心に捕獲作業を実施しました。しかし、現在でもセアカゴケグモは発見されています。

皆さん、ご注意ください。
もし、ご家庭において発見された場合は、踏みつぶすか、市販の殺虫剤を噴霧して駆除をお願いします。

～セアカゴケグモについて～

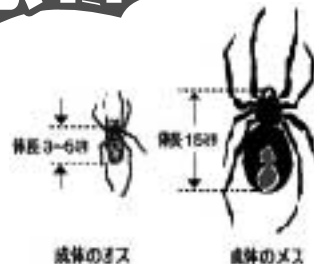
このクモの性格はおとなしく、手で触らなければ、かまれることはありません。
体長はオス 約3mm メス約1cmで体の色は黒色で、腹部背面中央に、赤や橙色の縦斑紋があり、腹部覆面はゴケグモ特有の砂時計の赤い斑紋があります。

～セアカゴケグモにかまれた時は～

針に刺されたように「ちくっ」とした痛みを感じます。お子様やお年寄りの方、体が弱っている方がかまれると赤く腫れることがあります。多量の汗をかいたり、さむけ、吐き気などの症状が出ることもあります。もし、かまれたら毒を温水や石けん水で洗い流してください。包帯や止血帯はしないでください。赤く腫れることがありますので、かまれたらすぐに病院で診察してください。

お問い合わせ先 町民福祉課 377-5653

セアカゴケグモに 注意!!



シリーズ / 教育委員会だより

新教育長就任 (10月1日から)

小林克彦 (こばやしかつひこ)

町民が主役の教育行政遂行のため、
全身全霊を傾注して参る所存でございますので、よろしくご協力ご支援
をお願いします。



異文化の中の生活

小林克彦

二十数年前のブラジルのリオ・デ・ジャネイロ日本人学校に勤務していた頃の話です。私の住んでいたアパートの隣にアントニオという人が住んでいました。彼は学校の先生で奥さんもクラブでバレーボールの指導をしている先生だそうです。

その彼らの息子さんに、五才になった男の子がいて、時折、アパートの下の遊び場で遊ばせているうちに、我が家の二人の子とも仲良くなったのが縁で親しくなり食事を共にしたことがありました。

最初は、彼の方が日本人の食事はどんなものかと聞くに及んで、まず我が家で日本食をごちそうすることになったときの事です。彼が我が家を訪れる、といってもドアひとつはさんで呼び鈴を押すだけですが、彼は呼び鈴を押し、私がドアを開くといつものように、大きな声で、それも楽しそうに挨拶をしてくれました。そして我が家に私が招き入れようとした時に、私が彼に「どうか靴を脱いでくれませんか。」とお願いしたところ、全く信じられないと言わんばかりの顔で、そのまま入ろうとするので、再度「どうか靴を脱いでくれませんか。」とお願いするにあたり、しぶしぶ脱いで部屋に入り、ソファに腰掛けてから私がどうして靴を脱いでもらったかを説明せねばと思い、その話をするにいたりしました。

残念なことに、この街の道路は大変汚れています。道では犬が平気で糞をするし、人もゴミをあたり構わず道に捨てたりします。それらを踏みつけている靴の底は相当に不衛生であるし、又、我が家には四才と六才の子どもがいて床の上に寝ころがったり、おもちゃをころがして遊んでいます。それらの手を口に持っていくこともしばしばです。だから私はブラジルの習慣にない、家の中に入るときに靴を脱ぐということをお願いしたわけですが、

そうこうしてその日の夕食会が終わり、彼も家族を引き連れて帰っていきました。数日後の朝、私の家の呼び鈴を押すので出てみると、アントニオさんが私の家に来て見てくれとのことです。行ってみると家の中はピカピカでじゅうたんなども新しく敷いて、おまけに足は裸足ではありませんか、彼が言うにはさっそく家でその習慣を取り入れて今後、我が家でもそうするとのことでした。長い間の習慣でも、良いと思ったことをすぐに取り入れた彼には大変驚きました。

それ以来、エレベーターなどで帰りがいっしょになって、話をしながら家の玄関前まで来ると、私に目くばせをしながら靴を脱ぐ彼を見て、おもわず顔をほころばせたものです。

有|料|広|告|募|集

詳細は町ホームページ

<http://www.town.asahi.mie.jp/asahi/kokoku/bosyu.html>

お問い合わせ先

総務税務課 広報係 (377-5651)

有|料|広|告|募|集

詳細は町ホームページ

<http://www.town.asahi.mie.jp/asahi/kokoku/bosyu.html>

お問い合わせ先

総務税務課 広報係 (377-5651)